

歴史書

7

2014
No. 214



通

信

親鸞と恵信尼の結婚／今井 雅晴

歴史書新刊ニュース〈5・6月〉

歴史書以外の人文社会図書新刊案内〈5・6月〉

2014年歴史書ベストフェア出品／参加書店一覧

歴史書懇話会

親鸞と恵信尼の結婚

今井 雅晴

(筑波大学名誉教授)

親鸞は鎌倉時代の念仏僧で、浄土真宗系諸派の開祖、悪人正機説でも知られている。恵信尼はその妻である。二人は結婚後60年にわたる人生を前半は同居して、後半は住む所を別にしつつも夫婦として過ごした。

第二次大戦後かなり長い間、親鸞は‘庶民の味方で権力者と戦う僧’、そして‘野の聖’ということが強調された。それは大戦後の社会風潮がしからしめたものであろう。

しかしこの二つの見方は誤りであったとしか言いようがない。親鸞は‘権力者と戦う僧’ではなかったし、‘聖’にはない生活基盤がしっかりとあったからである。過去の歴史的事実の把握の仕方は現代の課題に即して鍛えられるべきである。また恵信尼についても、‘夫親鸞に夫唱婦随的に仕えていた妻’という見方は根本的な再検討が必要である。

私は親鸞と恵信尼および彼らを取り巻く人々の伝記研究を課題としている。近年でいえば、2012年9月に『現代語訳 恵信尼からの手紙』(法藏館)、2013年10月に『親鸞と東国』(吉川弘文館)、同年11月に『恵信尼一親鸞とともに歩んだ六十年一』(法藏館)、2014年2月に『親鸞の伝承と史実一関東の聖人像一』(法藏館)、



恵信尼画像 (新潟県上越市光源寺蔵)

その他数点を出版して研究成果を世に問うた。本稿では親鸞と恵信尼の結婚を軸に述べたい。

●親鸞の誕生 親鸞は承安3年(1173)に藤原氏の一族で中下級貴族日野有範の子として誕生した。

第二次大戦後には、庶民の味方親鸞は貴族出身ではなかったという説が広まった。しかし親鸞の主著『教行信証』に使用されている点(漢文を読むための記号)には、藤原氏・日野氏独特の点がある。さらに、日野氏の氏寺京都・法界寺伝来の古書にも同様の点が記されているという。それなら親鸞は日野氏の出身と



関東の親鸞（「筑波山餓鬼済度の御影」より。
茨城県つくば市常福寺蔵）

してまず間違いないであろう。

●恵信尼の出身三善氏 恵信尼は夫唱婦随で親鸞に仕えるよい妻であった—これが近年に至るまでの恵信尼のイメージであった。しかしこれは江戸時代の儒学者の女性観を当てはめたものにしか過ぎない。恵信尼の実像は、自らの意思で生き方を決める自立した女性であった。

恵信尼の出身の三善氏についても、近年まで、越後国府に詰める豪族であったという説が広まっていた。しかし三善氏は京都の中下級貴族とみるべきである。なぜなら、父三善為教は恵信尼誕生の4年前まで越後介であったからである。国司第一等官の守と第二等官の介は、平安末までは貴族が就任すべき職であった。

また恵信尼は結婚前に29歳の親鸞

が法然のもとに百日通う姿を見ている。それは10通残っている恵信尼書状によって判明する。恵信尼は親鸞に先立って法然の教えを受けていたこともわかるのである。

三善氏は京都で暮らし、閑白になった九条兼実と仕えていた。兼実は、娘の任子が後鳥羽天皇の中宮で、強い政治的権力を有していた。任子は兼実とともに法然を篤く信奉し、恵信尼とも親しかつたと考えられる。

かつては、庶民の味方親鸞は貴族ではなかろう、その妻も貴族であつては困るという風潮が三善氏越後の豪族説を後押ししていた。流人親鸞の困窮の様子を見て哀れに思った為教が自宅に引き取り、娘の恵信尼と結婚させて生活を安定させてあげた、というのが従来の説であった。しかし、後述のように心配は無用である。

●自立した女性 当時の結婚生活は男性の通い婚が通例である。女性は生まれた家を動かないし、姓も変わらない。十分に自立していた。また親鸞との結婚はよほどの決心が必要だったはずである。僧侶は戒律で結婚が禁止されていたからである。

また夫の勤務先が遠方になつても、妻はついていけないのが通例である。流罪にされた男性の妻は一緒に流刑地に行くようにと『延喜式』にはあるけれど、離婚したと言えば同行しなくて済む。閑白家に仕えている貴族の娘であるからには、そのくらいのことはわけがない。にもかかわらず、恵信尼は越後に下る親鸞

に同行した。恵信尼本人の決断である。

●祖父三善為康の信心の念仏 さらに、恵信尼の祖父と推定される三善為康は、越中国の豪族出身、10代で京都に上り、算博士で越後介でもあった三善為長に入門、その才能を見込まれて養子となった人物である。為康は優れた学者となった。算術などの著書も多いが、特に『拾遺往生伝』・『後拾遺往生伝』という往生伝の執筆で知られている。藤原宗友編の『本朝新修往生伝』によれば、為康は84歳の臨終近くに、当時の貴族の慣行を拒否し、極楽往生を目的とする出家をしなかった。その際の為康の「往生極楽は信心に在るべし」という言葉は強烈である。続けて、阿弥陀仏の救いを信じて念仏を称えれば「十即十生、百即百生（十人が十人、百人であっても百人全員が極楽往生できる）」と言ったという。

●信心を結婚前から理解していた恵信尼 親鸞は法然に専修念仏を学び、阿弥陀仏の本願への信心をもとにした念仏を説くに至った。当然、妻恵信尼にその信仰の境地を説くことは多かつたであろう。しかし何と恵信尼は親鸞から教えられる前から、信心の何たるかを三善家の雰囲気として理解していた可能性が大きい。二人の心の結びつき、さらには為教が娘の結婚を許可した背景はこの辺にあったのではないか。

奈良時代までは、娘の結婚の許可は母親が与えた。しかし平安時代に入ると、それはしだいに父親に移った。為教の許可がなければ、親鸞と

恵信尼の結婚はなかったのである。

結婚後、親鸞と恵信尼は三善家で暮らし、親鸞はそこから吉水草庵に通って法然に学んだ。まだ33歳のとき、信仰心と学問の深さを高く評価した法然により、数人の門弟にしか読ませていない名著『選択本願念仏集』の書写を許されている。

●流罪—なぜ越後だったか 承元元年（1207）、親鸞は越後に流され、直前に伯父日野宗業が越後権介に任命された。では流罪先がなぜ越後だったのか。越後には娘と婿の生活を心配する三善為教の領地があった。越後なら娘夫婦の生活を助けられる。流罪先を越後にできないか。為教は宗業に相談をかけたのであろう。

幸運なことに越後は長期間九条兼実の知行国（国司を決める権利を有する国）であった。流刑を決定した後鳥羽上皇も、越後に強い権限を有していた。そして宗業はその学問（儒学）を兼実に「今まで見たことがない」とまで激賞されていて（兼実の日記『玉葉』）、大いに引き立てられていた。さらに宗業は上皇のお気に入り、後に親鸞一家が関東へ移住した建保2年の「建保」という元号は、宗業が撰び、上皇が採用したものである。身分の低い貴族から這い上がってきた宗業が、いくら甥のためとはいえ上皇の気に入らないことを願うはずがない。当時の官職は、'その職を希望する者のなかから権力者が選んで与える' のである。

宗業越後権介就任は、「親鸞を守ってやれ」という上皇と兼実の好意とみるべきである。こうして親鸞の流

刑先も越後に決まった。

●越後での生活 宗業と為教の庇護のおかげで、親鸞夫婦の越後での日常生活は楽だった。流人は流人、貴族であっても例外なく農耕の苦しい日常があるというのは、事実を見誤っている。

四国へ流された法然が田で苦しんだという伝えがあるだろうか。また同様に流罪となった証空など、兼実の弟慈円の預かりという形で流刑地に行かずにすんでいる。俗人では、伊豆国に流された源頼朝が田で額に汗したなどという記録があるだろうか。法律は誰にでも平等というのは現代人の考え方であって、親鸞のころはそうではないのである。

むろん私は親鸞が越後でのうのうと昼寝をして暮らしたとは考えていない。彼はまだ未完であった専修念仏に対する学びを、師匠法然や先輩といきなり切り離されて、たった1人で続けていかなければならないこ

とになった。これは苦しかったであろう。恵信尼は親鸞の悩みを聞き励まし続けたと思われる。なぜなら貴族の妻たるべき条件は‘夫の相談相手となれること’だったからである。

●関東に向かって 7年後、子ども二人を連れた親鸞と恵信尼は関東へ旅立った。関東では、下野国中部・南部から常陸国笠間郡を領する大豪族宇都宮頼綱が待っていた。頼綱は親鸞より5歳年下、法然の門弟で実信房蓮生という法名を与えられていた。笠間郡のすぐ隣りには常陸国で二位・三位の広さを争う小鶴荘があった。当時の領主は九条任子である。恵信尼は心強かったに違いない。やがて関東でも協力し合う親鸞と恵信尼の姿があったのである。

(表紙写真) 茨城県笠間市光照寺所蔵
「女人往生証摺の御影」

新刊ニュース

5・6月発行図書

*発売は予定のものもあります

考古学

概論・通史／日本／アジア／ヨーロッパ／アフリカ／アメリカ／その他

新版 入門者のための考古学教室

山岸良二著

四六判 264頁 1,900円

同成社〔5月刊〕

考古学を初めて学ぶ人のために、その研究対象や手法、発掘調査や勉強の進め方などを、一日の授業構成で紹介するわかりやすい入門書。 978-4-88621-663-2

21世紀の古墳時代像

古墳時代の考古学 9

一瀬和夫・福永伸哉・北條芳隆編

B 5判 224頁 6,000円

同成社〔5月刊〕

列島の国家形成過程において、また人類史の中の一局面として、古墳時代を多角的な視点から大胆に展望し、今語りえるその全体像を提示。 978-4-88621-664-9

荒屋遺跡—北陸最大級の細石刃文化の拠点

日本の遺跡47

澤田 敦著

四六判 184頁 1,800円

同成社〔5月刊〕

東北アジアに広く分布する細石刃石器類が大量出土した荒屋遺跡。出土資料を詳細に分析し、人類史的視点から文化波及の様相を考察。 978-4-88621-609-0

老人と子供の考古学

歴史文化ライブラリー-380

山田康弘著

四六判 280頁 1,800円

吉川弘文館〔6月刊〕

墓から浮かび上がる縄文人のライフヒストリー。豊富な人骨出土事例から縄文社会の実態に迫り、現代まで繋がる縄文の死生観を考へる。 978-4-642-05780-6

日本史

概論・通史／史料／古代／中世／近世／近代／現代／地方史

長宗我部元親と四国

人をおるく

津野倫明著

A 5判 160頁 2,000円

吉川弘文館〔5月刊〕

四国を制覇した戦国武将長宗我部元親。その強さの秘訣とは何だったのか、覇業を迫体験。土佐の史跡を辿り、新たな元親像に迫る。 978-4-642-06782-9

高杉晋作と長州

人をおるく

一坂太郎著

A 5判 160頁 2,000円

吉川弘文館〔6月刊〕

急進的な攘夷運動の急先鋒として、幕末の動乱期を駆け抜けた高杉晋作。上海渡航・奇兵隊創設・志半ばの死—。カリスマの実像に迫る！ 978-4-642-06783-6

奄美諸島編年史料 古琉球期編上

石上英一編

A 5判 440頁 18,000円

吉川弘文館〔5月刊〕

日本と琉球文化圏の形成において、重要な役割を果たした奄美諸島の豊富な史料群を集成する。上は1266年～1609年3月までを収載。 978-4-642-01417-5

源頼朝文書の研究 研究編

黒川高明著

A 5判 280頁 9,000円

吉川弘文館〔6月刊〕

料紙や花押等の原本調査に基づき400通に及ぶ文書の真偽を追究。鎌倉殿の権限や草創期の幕府機構など、文書論の観点から究明した論集。 978-4-642-02625-3

中世史料との対話

村井章介著

四六判 352頁 3,300円 吉川弘文館〔6月刊〕

古文書だけでなく、日記・水墨画・旅行記・和歌など多様な史料にいかに関与するか。史料の諸形態を整理し、中世社会と人物を描く。
978-4-642-02920-9

古代武蔵国府の成立と展開

古代史選書13

江口 桂著

A 5判 320頁 8,000円 同成社〔5月刊〕

政治・経済・文化の中核として多様な機能を有した古代武蔵国府。最新の発掘調査の成果を集積し、その機能と内実をあきらかにする。
978-4-88621-667-0

日本古代の国家と王権・社会

吉村武彦編

A 5判 544頁 17,000円 塙書房〔5月刊〕

吉村武彦「浄御原朝廷の制」に関する二・三の考察」と①王権の支配と構造、②政事と儀礼・外交、③家族と地域社会、の三部構成。古代史の最新論文24篇を収載。
978-4-8273-1268-3

怨霊・怪異・伊勢神宮

山田雄司著

A 5判 420頁 7,000円 思文閣出版〔5月刊〕

早良親王・天神・崇徳院等の怨霊や、記録・伝承される怪異など、その諸相を歴史的に跡付ける。さらに、親鸞や伊勢神宮等の領域をも射程に入れて集大成する。
978-4-7842-1747-2

『作庭記』と日本の庭園

白幡洋三郎編

A 5判 364頁 5,000円 思文閣出版〔5月刊〕

日本最古の作庭理論書『作庭記』には、中世の人々の作庭技術ほか、思想・美意識が反映している。日文研シンポジウム「日本庭園と作庭記」の成果。
978-4-7842-1746-5

道元

道は無窮なり

船岡 誠著

四六判 272頁 3,000円 ミネルヴァ書房〔6月刊〕

多くの哲学者が興味を抱いた、日本曹洞宗の開祖・道元。彼が時代と格闘しながら試行錯誤の末に辿り着いた思想に迫る。
978-4-623-07104-3

悪党

読みなおす日本史

小泉宜右著

四六判 224頁 2,200円 吉川弘文館〔5月刊〕

鎌倉時代後期、荘園や流通拠点に現れた体制に逆らう集団“悪党”。彼らの発生場所、活動の実態を描き、歴史的役割を考える名著。
978-4-642-06577-1

史料としての猫絵

日本史リブレット79

藤原重雄著

A 5変型判 112頁 800円 山川出版社〔5月刊〕

一枚の猫絵を事例に、そこに流れ込むイメージの歴史を解きほぐし、図像学から中世・近世の文化を透かし、史料としての絵画が語る歴史を明らかにする。
978-4-634-54691-2

南朝の真実

忠臣という幻想 歴史文化ライブラリー-378

亀田俊和著

四六判 234頁 1,700円 吉川弘文館〔5月刊〕

楠木正成・北畠親房・足利尊氏…。忠臣はいたのか？ 皇位や政策をめぐる顛末の内乱と、複雑に絡みあう人物相関を詳述する。
978-4-642-05778-3

描かれた倭寇

「倭寇図巻」と「抗倭図巻」

東京大学史料編纂所編

B 5判 112頁 2,500円 吉川弘文館〔6月刊〕

有名な「倭寇図巻」に加え、中国で新発見された「抗倭図巻」を全頁カラーで本邦初公開。日中共同による倭寇図像研究の最先端へ誘う。
978-4-642-08253-2

戦国武将と茶の湯

読みなおす日本史

米原正義著

四六判 240頁 2,200円 吉川弘文館〔6月刊〕

文武は車の両輪、鳥の両翼。文化の牽引者として生き抜いた各地の武将の側面を明らかにし、地方にもたらした経済効果にも言及する。
978-4-642-06578-8

近世後期社会の構造と村請制

歴史科学叢書
小松賢司著

A 5判 376頁 10,000円 校倉書房〔5月刊〕

近世兵農分離社会に特有な支配制度である村請制に着目し、それぞれの村や地域が構築した村請の仕組みが社会に及ぼす規定性を分析の切り口とした。 978-4-7517-4530-4

江戸時代 子ども遊び大事典

小林 忠監修・中城正堯編著

B 5判 256頁 12,000円 東京堂出版〔5月刊〕

江戸時代は遊びの天国！子どもたちを描いた浮世絵を800点掲載し、新しい視点で「江戸時代の文化・風俗」を紹介した初の事典。 978-4-490-10847-7

近世日本の支配構造と藩地域

野尻泰弘著

A 5判 336頁 12,000円 吉川弘文館〔6月刊〕

越前国鯖江藩の大庄屋制成立から終焉までの変遷を追い、その階層化と職務意識、人々の評価、統治の特性を究明。藩地域論を構想する。 978-4-642-03464-7

近世匁銭の研究

藤本隆士著

A 5判 384頁 13,000円 吉川弘文館〔6月刊〕

近世、重さの単位「匁」を使用した銭の取引が行われた。九州各地の事例を分析。鎖国下の経済が東アジア経済圏と連動したことを解明する。 978-4-642-03463-0

古写真に見る幕末明治の長崎

姫野順一著

A 5判 192頁 2,000円 明石書店〔6月刊〕

長崎大学附属図書館所蔵の幕末・明治期古写真コレクションを通して、日本の伝統と西洋、中国の文化的影響が溶け合う長崎の独特の街と人々の姿が鮮やかに甦る。朝日新聞連載のコラム「長崎今昔」(2010年1月～12年5月)を再構成し書き下ろしを加える。 978-4-7503-4022-7

レンズが撮らえた幕末明治日本の風景

小沢健志・山本光正監修

菊 5判 192+16頁 1,600円 山川出版社〔5月刊〕

今では見ることのできない全国の名所旧跡、街道の様子や、幕末から明治初期に撮影された貴重な古写真など、日本の原風景が甦る。 978-4-634-15053-9

明治の青年とナショナリズム

政教社・日本新聞社の群像
中野目 徹著

A 5判 352頁 9,500円 吉川弘文館〔5月刊〕

欧化主義の風潮に対抗した政教社と日本新聞社。その中心で活躍した青年たちの思想と行動を読み解き、近代のナショナリズム像を描く。 978-4-642-03833-1

「戦意」の推移

——国民の戦争支持・協力——
荻野富士夫著

A 5判 312頁 6,000円 校倉書房〔5月刊〕

日本の国民はアジア太平洋戦争をどのように戦ったのか、前線の将兵ではなく「銃後」の国民を対象として、戦争支持・協力の様相とその変化を考察。 978-4-7517-4540-3

「自由の国」の報道統制

大戦下の日系ジャーナリズム 歴史文化ライブラリー381
水野剛也著

四六判 200頁 1,700円 吉川弘文館〔6月刊〕

第二次大戦下、アメリカは「敵性外国人」である日系人の新聞を、どのように統制・利用したのか。*戦争。と*言論・報道の自由。を考える。 978-4-642-05781-3

昭和天皇退位論のゆくえ

歴史文化ライブラリー379
富永 望著

四六判 224頁 1,700円 吉川弘文館〔5月刊〕

昭和天皇が譲位する可能性は4回あった。天皇も国民も、なぜ「退位」を選択しなかったのか。戦後の日本人が選択しなかった道を探る。 978-4-642-05779-0

アイヌ史入門

平山裕人著

四六判 344頁 3,000円 明石書店〔5月刊〕

アイヌの人々はいつ頃出現し、日本の支配権力や東アジアの諸国家、そしてオホーツクの文化圏など、様々な関係の中でどのように現代まで歩んできたのか。先住民族の視点から、日本史の一部ではない、一つの独立した民族の歴史としてわかりやすく描いた入門書。 978-4-7503-4019-7

讃岐の一豪農木谷家の三百年

村・藩・国の歴史の中で
木谷 勤著

四六判 270頁 2,000円

刀水書房〔5月刊〕

江戸初期～昭和末年、讃岐の国仲多度郡葛原村を本拠に続いた木谷家三百年の歴史。ドイツ近現代史の歴史家が豊富な文書を駆使、世界史的視点も交えながら村と藩を語る。

978-4-88708-416-2

Q & A で読む日本軍事入門

前田哲男・飯島滋明編

A 5判 250頁 2,200円

吉川弘文館〔6月刊〕

憲法9条・自衛隊・安保条約・集団的自衛権…。今はまだ“戦後”か、“新たな戦前”か。これからの日本の平和と安全を考える手引書！

978-4-642-08254-9

世界史

概論・通史／アジア／ヨーロッパ／アフリカ／アメリカ／オセアニア

遙かなる敦煌への道

L・ウォーナー著 劉学新訳 茂木雅博監訳

四六判 240頁 2,500円

同成社〔5月刊〕

20世紀の初頭、中国西域の調査に派遣された著者が幾多の苦難のち敦煌の千仏洞に辿り着くまでを、様々なエピソードと共に綴る。

978-4-88621-668-7

朝鮮王朝儀軌

韓 永愚著

A 5判 1000頁 15,000円

明石書店〔5月刊〕

「東方の礼の国」と中国から呼ばれた朝鮮王朝は、礼を具現するために、どのような儀礼大系をつくりあげたか。当時の政治文化のみならず、民俗文化を知るうえでも貴重な史料・図版を多数収録し、朝鮮王朝の儒教的国家儀礼の全体像を描き出す労作。

978-4-7503-4000-5

ガザーリー

世界史リブレット人25
青柳かおる著

A 5変型判 96頁 800円

山川出版社〔5月刊〕

偉大な思想家の一人であり、宗教改革者でもあるガザーリー。現代においてもなお思想的権威とされる彼の思想と現代的意義を紹介する。

978-4-634-35025-0

激動の中のイスラーム

イスラームを知る18
小松久男著

A 5判 128頁 1,200円

山川出版社〔5月刊〕

帝政ロシアによる征服・統治から、ソ連崩壊による国際社会への参入。激動する世界の動きの中、イスラームがいかに展開したかを明らかにする。

978-4-634-47478-9

イスラーム・シンボル辞典

マレク・シェベル著

A 5判 496頁 9,200円

明石書店〔5月刊〕

『コーラン』やムハンマドの言行録『ハディース』そしてイスラーム教徒の日常生活の中に見られる様々な象徴(シンボル)を語句ごとに解説した辞典。イスラーム文化全体に張り巡らされた象徴の体系を、簡潔かつ深く読み解く、フランスのイスラーム学の知の結晶。

978-4-7503-4005-0

カエサル

世界史リブレット人7
毛利 晶著

A 5変型判 96頁 800円

山川出版社〔5月刊〕

ローマの最高権力者となったカエサルを、ローマ史の転換期にあらわれた一つの現象としてとらえ、その激動の一生を追う。

978-4-634-35007-6

大英帝国博覧会の歴史

ロンドン・マンチェスター二都物語
松村昌家著

A 5判 304頁 3,800円 ミネルヴァ書房〔5月刊〕

第一回万博の「水晶宮」から日英博覧会まで、大英帝国博覧会の歴史を描き出す。第一回万博後に水晶宮はどうなったのか、第二回万博開会式典に参加した幕末遣欧使節団、日本を含めた諸外国の展示物の記述など、魅力的なエピソードが満載。

978-4-623-06764-0

ドイツ史研究入門

木村靖二・千葉敏之・西山曉義編

四六判 488頁 3,000円

山川出版社〔5月刊〕

ドイツの千年の歴史を通史とテーマから丁寧に解説。刊行史料・研究論文などの基本データを網羅した入門書の決定版。

978-4-634-64038-2

スイスを知るための60

スイス文学研究会編

四六判 400頁 2,000円

明石書店〔6月刊〕

アルプスの美しい山々に囲まれ、世界有数の観光地であるスイス。一方で、永世中立、EU非加盟の独自路線、四つの言語を公用語とする多様な文化が交錯する国としても知られている。ヨーロッパの孤高の小国を様々な角度で描き出し、さらなる魅力を発見する一冊。978-4-7503-3978-8

カナダの商工業者とイギリス帝国経済

1846~1906

福士 純著

A 5判 350頁 6,500円

刀水書房〔5月刊〕

イギリス帝国経済構造に占めるカナダ経済の位置づけを、当時の商工業者の視点により経済の変容過程を照射して、重層的に把握する画期的な試み。978-4-88708-419-3

メソアメリカ(メキシコ・中米先住民)を知るための50章

井上幸孝編著

四六判 352頁 2,000円

明石書店〔5月刊〕

メソアメリカ(メキシコ・中米地域)の歴史の流れを、古代から現代にいたるまで、マヤやアステカなどの古代文明を繁栄させた先住民の人びとを軸に展開。西洋的な価値観ではとらえきれない独自の文化・文明の魅力を満載したメソアメリカ地域の入門書。978-4-7503-4009-8

オーストリアの歴史

アムンヴァルト、エデュアルト・シュタディンガー、アロイス・ショイカー、ヨーゼフ・ツァイブル著

A 5判 349頁 4,800円

明石書店〔5月刊〕

第2次世界大戦の終結から現代までのオーストリアの現代の歴史を、世界史のなかでとらえ、できる限り多様な観点と視点を提示しながら、記述したギムナジウム高学年用の教科書の翻訳。978-4-7503-4012-8

文化史

文化史一般／政治・外交・経済／思想・宗教
教育・科学／文学・美術・芸術／社会生活

今西錦司伝

「すみわけ」から自然学へ

齋藤清明著

A 5判 390頁 4,500円 ミネルヴァ書房〔6月刊〕

今西を間近で見ていた著者しか知りえない情報から、梅棹・上山・川喜田・河合雅雄、綺羅星のごとき人物との交流を含め、今西錦司とはなんだったのかを描き出す。今西伝、今西論の決定版。978-4-623-07090-9

ブルクハルトの文化史学

市民教育から読み解く

森田 猛著

A 5判 330頁 6,500円 ミネルヴァ書房〔6月刊〕

「近代歴史学の父」ランケに師事し、文化史・美術史の領域で教育を実践。「歴史学とは何か」という問いを探究してきたブルクハルトの思想の全体像を描く。978-4-623-07091-6

日本史を学ぶための〈古代の暦〉入門

細井浩志著

A 5判 288頁 2,900円

吉川弘文館〔6月刊〕

《暦》を知れば、日本史はもっと面白い。暦のはじまり、日食・月食、二十四節気、陰陽師…。古代の暦の知識が身につく恰好の入門書！978-4-642-08255-6

二葉亭四迷

くたばってしまえ

村上孝之著

四六判 328頁 3,500円 ミネルヴァ書房〔5月刊〕

『浮雲』の作者として知られる二葉亭四迷は、大学教授、新聞記者、実業家などの顔も持つ。なぜ彼はいくつもの道を渡り歩いたのか。自己否定を繰り返し、なすべきことを求めてさまよった異形の文学者を描く本格評伝、ついに刊行。978-4-623-07093-0

料紙と書

東アジア書道史の世界

島谷弘幸編

A 5判 354頁 5,800円

思文閣出版〔5月刊〕

料紙装飾に関する科学的調査と、書の内容に関して文学的・歴史的に調査を行い、総合的に分析。図版篇では貴重な装飾料紙の文様を豊富な写真図版で紹介。978-4-7842-1748-9

大徳寺伝来五百羅漢図

奈良国立博物館・東京文化財研究所編

B 4判 314頁 50,000円

思文閣出版〔6月刊〕

共同調査報告書を追加・加筆、図版を拡大し、高精細カラー印刷にて公開。南宋仏教絵画の名品であり、銘文により、制作背景・当時の社会状況が判明する貴重資料。978-4-7842-1743-4

日本庭園像の形成

片平 幸著

A 5判 238頁 4,000円 思文閣出版〔5月刊〕

19世紀末から20世紀初頭の欧米人の日本庭園論、それへの日本人の反応、という「往還」をたどり、日本庭園の「独自性」が規定されていく過程をたどる。 978—4—7842—1718—2

津波災害と近代日本

北原糸子著

A 5判 308頁 4,800円 吉川弘文館〔5月刊〕

安政地震津波、明治・昭和三陸津波などの災害に人々はいかに立ち向かったのか。災害の現実を学び、困難を克服するための道筋を探る。 978—4—642—03832—4

雑 誌

日本歴史

6月号（第793）＝5月刊
7月号（第794）＝6月刊

日本歴史学会編集

日本史専門の月刊誌として、また最も親しみやすい歴史知識の普及誌として、研究者から一般社会人まで、幅広い各層が購読。

一年間直接購読料8,300円〔税・送料込〕

◆各種割引制度有

二年間前払い16,000円〔税・送料込〕

三年間前払い23,500円〔税・送料込〕

A 5判 146頁 各741円 吉川弘文館〔5・6月刊〕

学生・院生 一年間5,000円〔税・送料込〕

※表示価格は、すべて本体価格です。

歴史書以外の——

人文社会図書新刊案内

2014. 5・6

— 明石書店 —

- ネルソン・マンデラ 未来を変える言葉 ネルソン・マンデラ著 ……四六判 1,800円 5月
 メタファー体系としての敬語 日本語におけるその支配原理 アラン・ヒョンオク・キム著
 ……A 5判 3,800円 5月
 生命の起源 地球と宇宙をめぐる最大の謎に迫る ポール・デイヴィス著 ……四六判 2,800円 5月
 ええ、政治ですが、それが何か？ 自分のアタマで考える政治学入門 岡田憲治著
 ……四六判 1,800円 5月

— 思文閣出版 —

- 茶の湯思頼抄 戸田勝久著 ……A 5判 5,500円 5月
 日仏文学・美術の交流 「トロコワ・コレクション」とその周辺 大手前大学比較文化研究叢書10
 石毛 弓・柏木隆雄・小林宣之編 ……A 5判 2,800円 5月
 死して巖根にあらば骨も也た清からん 寂室元光の生涯 児玉 修著 ……四六判 1,800円 5月

— 法蔵館 —

- 仏教的伝統と人間の生 安富信哉博士古稀記念論集刊行会編 ……A 5判 14,040円 6月
 法蔵菩薩 曾我量深著 ……四六判 2,484円 6月
 真宗の本義 信楽峻磨著 ……四六判 予価2,160円 6月
 高光大船の世界 上・下 高光大船著 ……A 5判 17,280円 6月
 加藤辨三郎と仏教(仮) 児玉 識著 ……四六判 未定 7月
 釈尊の証から親鸞の真実証へ 小川一乗著 ……四六判 2,376円 7月

— ミネルヴァ書房 —

- 費用対効果 長峯純一著 ……A 5判 3,500円 5月
 産業文明の死 J. J. カッショーラ著 松野 弘監訳 ……A 5判 4,800円 5月
 現代の開発経済学 坂井秀吉・柳原 透・朽木昭文編著 ……A 5判 3,800円 5月
 福祉国家変革の理路 新川敏光編著 ……A 5判 3,800円 5月
 日本人労働者の帰属意識 松山一紀著 ……A 5判 3,200円 5月
 カール・ポパー 社会と政治 カール・ポパー著 ジェレミー・シアマー、
 ピアズ・ノーリス・ターナー編 神野慧一郎・中才敏郎・戸田剛文監訳
 ……A 5判 4,200円 5月
 ジェントリフィケーションと報復都市 ニール・スミス著 原口 剛訳…A 5判 5,800円 5月
 戦後河川行政とダム開発 梶原健嗣著 ……A 5判 7,500円 6月
 社会保障の国際比較研究 西村周三・京極高宣・金子能宏編著 ……A 5判 5,500円 6月
 体制転換/非転換の比較政治 日本比較政治学会編 ……A 5判 3,000円 6月
 国際比較でみる日本の福祉国家 グレゴリー・J・カザ著 堀江孝司訳…A 5判 4,000円 6月

現代環境思想論 松野 弘著	A 5判	3,500円	6月
スコットランド啓蒙とは何か 田中秀夫著	A 5判	6,000円	6月

※表示価格は、すべて本体価格です。

歴史ニュース

◆月代わりで「歴史書懇話会・今月のオススメ」の連続ミニフェアを下記の8書店で開催しております。6月からジュンク堂書店三宮駅前店さんをご参加下さいました。

◇天童市 TENDO 八文字屋 (2006年7月～) / ◇新潟市紀伊國屋書店新潟店 (2007年8月～) / ◇松江市今井書店グループセンター店 (2008年6月～) / ◇新宿区芳林堂書店高田馬場店 (2010年4月～) / ◇喜久屋書店阿倍野店 (2013年11月～) / ◇紀伊國屋書店グランフロント大阪店 (2013年11月～) / ◇ジュンク堂書店上本町店 (2013年11月～) / ◇ジュンク堂書店三宮駅前店 (2014年6月～)

◇アメリカで11月の中間選挙に向けた戦いが始まりました。医療保険制度(オバマケア)改革法で、高額医療に苦しんでいたアメリカの低所得層の希望を叶えたにも拘らず、オバマ大統領は債務上限問題、政府機関の業務停止問題等々で支持率を下げ続け、民主党の各候補はオバマの応援をむしろ避ける傾向にあるといます。「娘の学校でさえ、現職の私でなくクリントン元大統領に声をかけたので、やはり傷つきました！」と笑いながらTVニュースで語っている大統領の顔を目にしながら、2009年1月の大統領就任式の報道を思い出しました。黒人の大統領が本当に実現したことの感動で、やはり未だアメリカン・ドリームは生きていたと思ったのです。

◇最近アメリカでは富裕層を中心として新たな自治体を作る住民グループの活動が始まり、既に複数の自治体が成立しているそうです。2005年、ジョージア州北部の富裕層はサンディ・スプリングス市を作ってフルトン郡から独立。貧しい住民たちが多い同じフルトン郡南部では、郡の財政悪化で図書館や公共病院が立ち行かなくなりつつあると報道されていました(NHK)。その番組を観ながら、やはり貧しい地域には黒人が多いと思いました。それまでは放課後も図書館で勉強する事が出来たのに、開館時間が短縮されて図書館から締め出され呆然としていた黒人少年の顔が忘れられません。

◇同じ黒人の問題ですが、話題を変えます。先日(5月2日)TVでアパルトヘイトが廃絶されたはずの南アフリカで起きた事件の番組を観ました。「アパルトヘイト廃絶20年。南アフリカの今/検証・マリカナ鉱山の虐殺～南アフリカ 新たな格差～」です。2012年8月16日の事、南アフリカの北西部マリカナ白金鉱山で、デモで集まった鉱山労働者に警察が発砲、34人が射殺された事件です。射殺に至るまでの経緯には、様々な立場の違いも絡まっており、今、殺された労働者の遺族たちは支援者に支えられながら労働者の人権を求めて闘っています。この事件で見えてくるのは、かつてアパルトヘイト下の南アフリカ社会とは少し様相が異なっていて、黒人対白人ではなく、富裕層対貧困層の対立でした。黒人=貧困層の図式ではないという事でした。

◇そして、さらに今年1月14日深夜のBSドキュメント「キング牧師とワシントン大行進」が忘れられません。1963年夏、アメリカ全土から20万人以上の人々が集まって人種差別撤廃を訴えた「ワシントン大行進」の事です。黒人たちの公民権獲得運動に力を尽くしてきたキング牧師はこの日、ワシントン記念塔広場に集まった人々の前で、あの有名な“I Have a Dream”の演説を行いました。この時、キング牧師の活動に賛同して集まった人々の中に、俳優や歌手たちも多かったのです。マヘリア・ジャクソン、ジョセフィン・ベーカー、マローン・ブランド、ハリー・ベラフォンテ、チャールトン・ヘストン、バート・ランカスター、ポール・ニューマン、ボブ・ディラン、ジョン・バエズ……。こういう時代があった事を忘れないでいきましょう。(FN)

2014年〔歴史書ベストフェア〕

出品/参加書店一覧

歴史の深遠へと誘う水先案内人

明石書店

F. ベアト写真集 1 横浜開港資料館編	2,800円
F. ベアト写真集 2 横浜開港資料館編	2,200円
江戸の遊女 石井良助著	1,800円
吉原 石井良助著	1,600円
芸能入門・考 小沢昭一・土方鉄著	1,800円
新訳 茶の本 岡倉覺三著	1,500円

校倉書房

中世史研究の旅路 村井章介著	3,000円
大学「歴史教育」論 荻野富士夫著	3,800円

思文閣出版

住友の歴史 上巻 朝尾直弘監修/住友史料館編	1,700円
講座 日本茶の湯全史 第1巻 中世 茶の湯文化学会編	2,500円
講座 日本茶の湯全史 第3巻 近代 茶の湯文化学会編	2,500円

東京堂出版

くずし字解読辞典(普及版) 児玉幸多編	2,200円
くずし字用例辞典(普及版) 児玉幸多編	5,800円
日曜日の歴史学 山本博文著	1,500円
続 日曜日の歴史学 山本博文著	1,600円
日曜日の考古学 山岸良二著	1,800円

刀水書房

百年戦争 城戸 毅著	3,000円
人種差別の世界史 藤川隆男著	2,300円
ドイツの歴史百話 坂井榮八郎著	3,000円
良寛の実像 田中圭一著	2,400円
十字軍の歴史 A. ジョティシユキエ著	3,800円
歴史を変えた火山噴火 石 弘之著	1,600円
歴史としての東日本大震災 岩本由輝編	2,200円

同成社

日本史年表・年号ハンドブック 阿部 猛編	1,200円
加曾利貝塚 村田六郎太著	1,800円

古墳時代を再考する 広瀬和雄著	2,500円
佐渡金銀山絵巻 佐渡市・新潟県教育委員会編	2,000円
江戸・東京の大地震 野中和夫著	3,800円
天皇と日本の近代 大演徹也著	1,900円
日本の世界文化遺産を歩く 藤本 強著	1,800円
イタリアの世界文化遺産を歩く 藤本強・青柳正規編	2,400円

塙 書 房

氏と家の古代史 吉川敏子著	2,000円
江戸町人の生活空間 戸沢行夫著	2,400円
帝国日本とスポーツ 高嶋 航著	3,800円
地藏信仰 速水 佑著	800円
稲荷信仰 近藤喜博著	950円
八幡信仰 中野幡能著	950円

法 藏 館

天皇制国家と「精神主義」 近藤俊太郎著	2,800円
教如 大桑 斉著	2,400円
王法と仏法 増補新版 黒田俊雄著	2,600円
中世勅進の研究 中ノ堂一信著	1,600円
恵信尼 今井雅晴著	2,200円
山をおりた親鸞 都をすてた道元 松尾剛次著	2,200円
親鸞とその時代 平 雅行著	1,800円
アマテラスの変貌 佐藤弘夫著	2,400円

ミネルヴァ書房

大学で学ぶ西洋史【古代・中世】 服部良久・南川高志・山辺規子編著	2,800円
大学で学ぶ西洋史【近現代】 小山哲・上垣豊・山田史郎・杉本淑彦編著	2,800円
はじめて学ぶイギリスの文化と歴史 指昭博編著	2,800円
15のテーマで学ぶ中世ヨーロッパ史 堀越宏一・甚野尚志編著	3,500円
ゼロからの古代史事典 藤田友治・伊勢崎淑彦・いき一郎編著	3,800円
卑弥呼の真実 古田武彦著・古田武彦と古代史を研究する会編	3,000円
史料批判のまなざし 古田武彦著・古田武彦と古代史を研究する会編	3,000円
現代を読み解く歴史観 古田武彦著・古田武彦と古代史を研究する会編	3,000円

山川出版社

もういちど読む山川日本史 五味文彦・鳥海靖編	1,500円
もういちど読む山川世界史 『世界の歴史』編集員会編	1,500円
詳説日本史研究 特装版 佐藤信・五味文彦・高埜利彦・鳥海靖編	3,333円
詳説世界史研究 特装版 木下康彦・木村靖二・吉田寅編	3,333円
レンズが撮らえた 幕末日本の城 永久保存版 來本雅之編	1,800円
レンズが撮らえた幕末明治の富士山 小沢健志・高橋則英監修	1,600円
歴史から今を知る 上杉忍・山根徹也著	1,800円

吉川弘文館

検証 本能寺の変 谷口克広著	1,800円
鎌倉幕府の滅亡 細川重男著	1,700円
古代豪族と武士の誕生 森 公章著	1,700円
犬の日本史 谷口研語著	2,100円
苗字の歴史 豊田 武著	2,100円
坂本龍馬と京都 佐々木克著	2,000円
概論日本歴史 佐々木・佐藤・中島・藤田ほか編	1,900円
はじめての古文書教室 林 英夫監修	2,400円

2014年歴史書ベストフェア 参加書店一覧

2014年4月1日現在

北海道		埼玉県		石川県
千歳市 文教堂書店千歳店		さいたま市 板山明文堂		金沢市 文苑堂書店示野本店
		川越市 WonderGoo川越店		金沢市 金沢百番街うつのみや
秋田県		狭山市 文教堂書店狭山店		野々市市 うつのみや金沢工大前店
秋田市 文教堂書店八橋書店		越谷市 文教堂書店東越谷店		野々市市 うつのみや上林店
秋田市 いけだ書店御所野店		児玉郡上里町 文教堂書店本庄店		
岩手県		東京都		静岡県
一関市 書林・北上書房		世田谷区 成城堂		浜松市 安間書店
		世田谷区 文教堂書店経堂店		伊豆の国市 文教堂書店大仁店
山形県		杉並区 ブックセラーズ西荻		愛知県
山形市 こまつ書店寿町本店		板橋区 文教堂書店成増店		名古屋市 文京堂書店
				名古屋市 ザ・リブレット千種店
福島県		神奈川県		名古屋市 ザ・リブレット徳重店
福島市 岩瀬書店中合店		横浜市 国際院大学生協たまプラーザ店		一宮市 ザ・リブレット木曽川キリオ店
白河市 文教堂書店新白河店		川崎市 文教堂書店溝ノ口駅前店		一宮市 カルコス一宮店
相馬市 文芸堂書店相馬店		鎌倉市 文教堂書店大船モール店		小牧市 カルコス小牧店
二本松市 若松屋書店		鎌倉市 大里書店		知多郡東浦町 ザ・リブレット東浦店
		茅ヶ崎市 長谷川書店ネスパ店		
群馬県				岐阜県
高崎市 戸田書店高崎店		新潟県		岐阜市 カルコス本店
吾妻郡中之条町 戸田書店中之条店		新潟市 戸田書店新潟南店		各務原市 カルコス各務原店
		加茂市 番場堂書店		瑞穂市 カルコス穂積店
栃木県		上越市 戸田書店上越店		本巣市 ザ・リブレットモレラ岐阜店
宇都宮市 くまざわ書店館センターパーク店				
宇都宮市 くまざわ書店宇都宮店		長野県		三重県
宇都宮市 WonderGoo宇都宮店		松本市 興文堂平田店		津市 青山書店
足利市 岩下書店		諏訪市 せいりん堂		四日市市 宮脇イオン四日市泊店
日光市 文教堂書店今市店		小諸市 竹澤書店野岸店		伊勢市 宮脇書店伊勢店
		伊那市 BOOK&CAFEニシザワいなっせ店		鈴鹿市 宮脇書店鈴鹿店
茨城県		東筑摩郡山形村 興文堂 iCITY		名張市 ブックスアルデ
水戸市 文教堂書店水戸店				
古河市 文教堂書店総和店		山梨県		滋賀県
つくば市 WonderGooつくば店		甲府市 朗月堂		彦根市 太田書店
				草津市 Book houseひらがき
千葉県		富山県		高島市 玉垣芳文堂
鴨川市 すばる書店TSUTAYA鴨川店		富山市 文苑堂書店藤の木店		
四街道市 すばる書店TSUTAYA四街道店		高岡市 文苑堂書店新野村店		京都府
		高岡市 文苑堂書店福田本店		京都市 葵書房

2014年歴史書ベストフェア参加書店一覧

京都市	葵書房洛西店	奈良市	豊住書店	徳島県	
京都市	ブックバル文苑山科店	奈良市	啓林堂書店西大寺店	徳島市	井関書店
福知山市	AVIX福知山店	奈良市	啓林堂書店奈良店	徳島市	小山助学館本店
亀岡市	宮脇書店イオン亀岡店	大和郡山市	喜久屋書店大和郡山店	徳島市	附家書店国府店
				板野郡松茂町	附家書店松茂店
	大阪府		和歌山県		
大阪市	西坂書店	橋本市	ツモリ西部店		高知県
岸和田市	木下書店下松店	田辺市	多屋孫書店	高知市	金高堂朝倉ブックセンター
枚方市	呼文堂枚方駅店				
茨木市	ナカニヤ書店通手門大学書部		岡山県		山口県
茨木市	ロサヴィア虎谷	岡山市	宮脇書店平島店	下松市	明林堂モール周南店
富田林市	喜久屋書店富田林店	岡山市	NET21セルバ岡山店		
東大阪市	栗林書房本店	倉敷市	宮脇書店今城玉島店		福岡県
		笠岡市	宮脇書店新笠岡店	北九州市	豊文堂
	兵庫県	総社市	荒木書店		
姫路市	宮本書店	高梁市	開進堂書店高梁店		大分県
姫路市	黒田書店			別府市	明林堂別府本店
姫路市	大塚書店		広島県		
加古川市	宮脇書店加古川店	世羅郡世羅町	ブックセンターアオイ甲山店		宮崎県
加西市	西村書店			都城市	田中書店妻ヶ丘本店
	奈良県		香川県		
奈良市	たつみ書店サントウン店	高松市	宮脇書店本店		
		坂出市	宮脇書店坂出白金店		

歴史書懇話会特設店

ジュンク堂書店	仙 台 本 店	〒980-0021 仙台市青葉区中央4-4-1 仙台イービーンズ 3・5・6・7F ☎022-716-4511
岩 瀬 書 店	富 久 山 店	〒963-8051 郡山市富久山町八山田 字大森新田36-1 ☎024-936-2220
換 乎 堂	本 店	〒371-0023 前橋市本町1-2-13 ☎027-235-8111
須 原 屋	本 店	〒330-0062 さいたま市浦和区仲町2-3-20 ☎048-822-5321
岩波ブックセンター	信山社	〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-3 ☎03-3263-6601
東京堂書店	神田神保町店	〒101-0051 千代田区神田神保町1-17 ☎03-3291-5181
芳 林 堂 書 店	高田馬場店	〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 1-26-5 F I ビル ☎03-3208-0241
ジュンク堂書店	池 袋 本 店	〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-15-5 ☎03-5956-6111
有 隣 堂	本 店	〒231-0045 横浜市中区伊勢佐木町1-4-1 ☎045-261-1231
Books なかだ	本 店	〒939-8212 富山市掛尾町180-1 ☎076-492-1192
う つ の み や	柿木畠本店	〒920-0962 金沢市広坂1-1-30 ☎076-234-8111
平 安 堂	長 野 店	〒380-0825 長野市末広町1355-5 ☎026-224-4550
精 文 館 書 店	本 店	〒440-8517 豊橋市広小路1-6 ☎0532-54-2345
ちくさ正文館	本 店	〒464-0075 名古屋市中種区内山3-28-1 ☎052-741-1137
ジュンク堂書店	京 都 店	〒600-8005 京都市下京区四条富小路角 ☎075-252-0101
ジュンク堂書店	大 阪 本 店	〒530-0003 大阪市北区堂島1-6-20 堂島アバンザ 1～3F ☎06-4799-1090
ジュンク堂書店	千 日 前 店	〒542-0075 大阪市中央区難波千日前12-7 Y. E. S. N A M B A ビル ☎06-6635-5330
ジュンク堂書店	三 宮 店	〒650-0021 神戸市中央区三宮町1-6-18 ☎078-392-1001

フタバ図書	T E R A 広島府中店	〒735-8588 広島県安芸郡府中町大須2-1-1 ダイヤモンドシティ・ソレイユ ☎082-561-0770
りーぶる	天 神	〒810-0001 福岡市中央区天神4-1-18 サンビル1F ☎092-713-1001
ジュンク堂書店	福 岡 店	〒810-0001 福岡市中央区天神1-10-13 天神 MMT ビル ☎092-738-3322

2014年6月現在

歴史書懇話会ホームページ

<http://www.hozokan.co.jp/rekikon/>

歴史書懇話会会員社ホームページ

青木書店	http://www.aokishoten.co.jp/
明石書店	http://www.akashi.co.jp/
校倉書房	http://www.azekurashobo.com/
汲古書院	http://www.kyuko.asia/
思文閣出版	http://www.shibunkaku.co.jp/
東京大学出版会	http://www.utp.or.jp/
東京堂出版	http://www.tokyodoshuppan.com/
刀水書房	http://www.tousuishobou.com/
同成社	http://homepage3.nifty.com/douseisha/
塙書房	http://www.hanawashobo.co.jp/
法藏館	http://www.hozokan.co.jp/
ミネルヴァ書房	http://www.minervashobo.co.jp/
山川出版社	http://www.yamakawa.co.jp/
吉川弘文館	http://www.yoshikawa-k.co.jp/

◆近年の研究に基づいた最新の魔女の世界史

魔女と魔女狩り

W・ペーリンガー著／長谷川直子訳



魔女狩りはキリスト教だけに限らない。魔女の被害は過去の問題だけではなく、世界人口の大半が今も魔術を信じているだろう。魔女や魔女狩りは人類の歴史の中で未だ完結してはいない。

四六、四九〇頁 ¥三五〇〇

大好評

民族浄化のヨーロッパ史

憎しみの連鎖の二〇世紀

ノーマン・M・ナイマーク／山本明代訳 解説 山本明代・百瀬亮司
第二次大戦以来最悪の戦争「ユゴ内戦」に突き動かされ、主要な民族浄化の五つの事例を二〇世紀ヨーロッパ史に跡付けた問題作

AS 四〇〇頁 ¥四五〇〇

6月末予定

十字軍の歴史

(万水歴史全書86)

A・ジヨティシユキヤ著／森田安一訳
日本語で読める初めての十字軍の全体史完成。中世社会を壮大な絵巻として描く

四六、四六八頁 ¥三八〇〇

好評発売中

讃岐の 一豪農の三百年

木谷家と村・藩・国の歴史

木谷勤著
江戸初期～昭和末年、讃岐の国仲多度郡葛原村を本拠に続いた木谷家三百年の歴史。ドイツ近現代史の歴史家が豊富な文書を駆使、世界的視点も交えながら村と藩を語る

四六、二七〇頁 ¥二〇〇〇

6月末予定

◆今年二〇二四年は日加修好八五周年

カナダの商工業者とイギリス帝国経済

1846-1906

福士純著 イギリス帝国経済構造に占めるカナダ経済の位置づけを、当時の商工業者の視点により経済の変容過程を照射して重層的に把握する画期的試み

AS箱 三五〇頁 ¥六五〇〇

6月新刊

カナダの自立と北大西洋世界

英米関係と民族問題

細川道久著 カナダのゆるやかな自立の歩みを、北大西洋世界の歴史の動向や民族問題に焦点をあてて考察し、脱植民地化論の文脈に位置づける

AS 二八〇頁 ¥五〇〇〇

好評発売中

イスラーム世界における王朝起源論の生成と変容

古典期オスマン帝国の系譜伝承をめぐって
小笠原弘幸著 歴史的事実としての起源そのものではなく、起源伝承を扱った史料の言説から、古典期オスマン朝における系譜意識・歴史叙述のあり方や意義を描き出し、新たな可能性を探った挑戦的研究

AS箱 二九〇頁 ¥六〇〇〇

好評発売中

Memory and Narrative Series

No.7: The Life Story of Mr. Andrej's Ozolins, a Latvian, and His Wife Mrs. Dulce Ozolins ma, 並製 一三六頁 ¥五〇〇〇
佐藤清隆編著 イギリスの多民族都市レスターで、10年以上続いているインタビューの成果。最新第7巻完成！日本から世界に向けて発信。既刊6冊の詳細は弊社ホームページ参照。
秋以降続巻刊行予定 (Research Centre for the History of Religions and Cultural Diversity/Majji University, Tokyo)

【価格は税込】千代田区西神田2-4-1 千101-0065 東方学会本館

刀水書房

tel. 03-3261-6190 fax. 03-3261-2234 http://www.tousuishobou.com

ドイツ史研究入門

木村靖二・千葉敏之・西山曉義編

四六判 488頁 本体3000円

十九世紀末に国民国家を形成し、日本の参照点となつてきたドイツ。千年の歴史を、通史とテーマから丁寧に解説する。刊行史料や研究論文などの基本データを網羅した入門書。

新体系日本史 全18巻 別巻2

14 生活文化史

小泉和子編

A5判 468頁 本体4500円

日本列島では、古くから各地域に対応した特色を持ちつつ、全体として共通した生活文化の様式を形成してきた。衣食住など、庶民にまで広まった生活文化の諸相を概観する。

シリーズ既刊

- 1 国家史
 - 2 法社会史
 - 3 土地所有史
 - 4 政治社会思想史
 - 6 都市社会史
 - 11 産業技術史
 - 12 流通経済史
 - 15 宗教社会史
 - 16 教育社会史
- 各本体4000円〜4500円

シリーズ既刊 全24巻 A5判 各本体1200円

18 激動の中のイスラーム

中央アジア近現代史

小松久男著 帝政ロシアによる征服統治からソ連時代、そしてソ連崩壊後……。激動する世界の中、中央アジアのイスラームがいかに展開したかを明らかにする。

シリーズ既刊

- 1 イスラーム — 知の営み
- 2 聖なる学問、俗なる人生 — 中世のイスラーム学者
- 3 イスラームを学ぶ — 史資料と検索法
- 4 聖なる家族 — ムハンマド一族
- 5 共生のイスラーム — ロシアの正教徒とムスリム
- 6 新月の夜も十字架は輝く — 中東のキリスト教徒
- 7 イスラームへの回帰 — 中国のムスリマたち
- 8 4億の少数派 — 南アジアのイスラーム
- 9 マイノリティと国民国家 — フィリピンのムスリム
- 10 原理主義の潮流 — ムスリム同胞団
- 11 原理主義の終焉か — ポスト・イスラーム主義論
- 12 イスラーム銀行 — 金融と国際経済
- 19 サウディアラビア — 二聖都の守護者
- 21 ムスリムNGO — 信仰と社会奉仕活動
- 24 サイバー・イスラーム — 越境する公共圏

山川出版社

東京都千代田区内神田 1-13-13

電話 03-3293-8131 <http://www.yamakawa.co.jp>

(表示は税別)

「人と地域」をキーワードに
読み解く〈歴史探訪〉シリーズ

人をあぐるく
各2000円 最新刊の2冊

長宗我部元親と 四国

津野倫明著

武力と調略を使い分けて、敵対勢力を巧みな外交で取り込んだ冷静なセンスに着目。新たな元親像に迫る好著！



長州 高杉晋作と

一坂太郎著

暴走、迷走を繰り返した長州藩で、何を考え、何を指して戦ったのか。奇兵隊の軌跡を辿り、生涯を描き出す。

南朝の真実

忠臣という幻想

亀田俊和著
1700円

護良親王・楠木正成・足利尊氏……。本当の忠臣は誰か、新たな視点で描く。

昭和天皇退位論のゆくえ

富永 望著
退位問題はいかに巻き起こり、論議されたのか。1700円

老人と子供の考古学

山田康弘著
1800円

墓から浮かび上がる細文人のライフストーリー。細文的死生観を考える。

381 「自由の国」の報道統制

大戦下の目録 水野剛也著
ジャーナリズム 1700円
戦時下、アメリカは「敵性外国人」の新聞を、いかに統制・利用したのか？

今はまだ戦後か？ それとも新たな戦前か？

Q&Aで読む日本軍事入門

前田哲男・飯島滋明編

2200円 「内容案内」送呈

憲法9条・自衛隊・安保条約・集団的自衛権・秘密保護法・領土問題……。日本の軍事に関わるさまざまな疑問を平易に解答。これからの日本の平和と安全を考えるための手引書。



日本史を学ぶための〈古代の暦〉入門

細井浩志著

暦のはじまり、日食・月食、二十四節気、陰陽師……。〈暦〉を知れば日本史はもっと面白い！ 2900円 「内容案内」送呈

描かれた倭寇

「倭寇図巻」と「抗倭図巻」

東京大学史料編纂所編
新発見の「抗倭図巻」を本邦初公開！ 日中共同による倭寇図像研究の最先端へと誘う。〈オーラルカラーワイド〉で再現 2500円



中世史料との対話

村井章介著
3300円

古文書だけでなく、日記・水墨画・旅行記・和歌など多様な史料にいかに関接するか。史料の諸形態を整理し、緻密な解析と斬新な読みによって社会や人物を描く。

津波災害と近代日本

北原糸子著
4800円

安政東海・南海地震、明治・昭和三陸津波……。被災から復興までの現実をさまざまな資料をもとに復元し、困難を克服するための道筋を探り出す注目の書。

悪党

小泉章右著
中世に躍動したアウトローたち。彼らの発生源、所出自、活動の実態を描き、歴史的役割を考える。2200円

戦国武将と茶の湯

米原正義著
文化の牽引者として生き抜いた彼らの一側面を描く。2200円

〒113-0033・東京都文京区本郷7-2-8
電話 03-3813-9151 (代表)

吉川弘文館

2014年版「出版図書目録」送呈
FAX 03-3812-3544 / 表示価格は税別
http://www.yoshikawa-k.co.jp/

歴史書懇話会

会員社名簿

- 青木書店 175-0092 板橋区赤塚8-12-12 (板橋営業所) (休会)
TEL. 03-5997-4051 FAX. 03-5967-7691
- 明石書店 101-0021 千代田区外神田6-9-5 (担当者・深谷直樹)
TEL. 03-5818-1171 FAX. 03-5818-1180
- 校倉書房 169-0051 新宿区西早稲田1-1-3 (担当者・石田 亘)
TEL. 03-3203-4851 FAX. 03-3203-4854
- 汲古書院 102-0072 千代田区飯田橋2-5-4 (担当者・宮崎 淳)
TEL. 03-3265-9764 FAX. 03-3222-1845
- 思文閣出版 605-0089 京都市東山区古門前通大和路東入元町355 (担当者・井熊勇介)
TEL. 075-751-1781 FAX. 075-752-0723
- 東京大学出版会 153-0041 目黒区駒場4-5-29 (休会)
TEL. 03-6407-1069 FAX. 03-6407-1991
- 東京堂出版 101-0051 千代田区神田神保町1-17 (担当者・鈴木 淳)
TEL. 03-3233-3741 FAX. 03-3233-3746
- 刀水書房 101-0065 千代田区西神田2-4-1 (担当者・中村文江)
TEL. 03-3261-6190 FAX. 03-3261-2234
- 同成社 102-0072 千代田区飯田橋4-4-8 (担当者・榎 祐典)
TEL. 03-3239-1467 FAX. 03-3239-1466
- 塙書房 113-0033 文京区本郷6-8-16 (担当者・関口守俊)
TEL. 03-3812-5821 FAX. 03-3811-0617
- 法藏館 600-8153 京都市下京区正面烏丸東入 (担当者・西村明高)
TEL. 075-343-5656 FAX. 075-371-0458
- ミネルヴァ書房 [本社] 607-8494 京都市山科区日ノ岡堤谷町1
TEL. 075-581-0296 FAX. 075-581-0589
[東京支社] 101-0052 千代田区神田小川町2-4-17 大宮第一ビル6F
TEL. 03-3296-1615 FAX. 03-3296-1620 (担当者・杉田信啓)
- 山川出版社 101-0047 千代田区内神田1-13-13 (担当者・大壽賀翔)
TEL. 03-3293-8132 FAX. 03-3292-2994
- 吉川弘文館 113-0033 文京区本郷7-2-8 (担当者・春山晃宏)
TEL. 03-3813-9151 FAX. 03-3812-3544

2014年7月1日発行・第214号

発行 歴史書懇話会

〒113-0033 文京区本郷7-2-8 吉川弘文館内
(非売品)

取扱店